



法学部学生企画・  
広報スタッフLeD's代表

古 太恵人

法学部法律学科3回生

## 新しい法学部の イメージをめざして

「法学部って地味じゃない?」「法学部は六法を丸暗記する?」など、法学部という存在は世間から何か固いイメージを持たれることが多いと思います。そのようなイメージを払拭するため、2013年2月に創設されたのが「法学部学生企画・広報スタッフLeD's」です。

我々の学外向けの活動としては、年に3回行われるオープンキャンパスで法学部ブースを設け、高校生に対して大学生活についての発表をしたり、法学部で学んだ内容を盛り込んだ寸劇を行ったり、模擬裁判を行ったりしています。

学内向けの活動としては、ゼミ同士の交流を深めることを趣旨としたゼミ対抗イベントを企画・運営したり、「ゼミ選択における情報収集の場を提供したい」という思いから、多数のゼミに協力をお願いし、ゼミ選択懇親会を開催したりしました。それ以外にも、既存のホームページを見直して、学生目線から先生やゼミのことをさらに知ることができるように、法学部の先生方にLeD'sメンバーが直接インタビューを行い、ホームページに掲載し情報発信を行う「法学部教員インタビュー」企画も発案し、実行しました。また、法学部50周年を記念して、法学部在学を対象として「卒業までにしたいこと」を叶えるという企画も運営しました。

このような活動は全て、LeD'sのメンバーの自主的な発言・発想から生まれたものです。「思ったことは行動してみよう!」という自主性を

持ち、我々は世間がイメージしている「地味な法学部」に在学しながら、どの大学の法学部よりも積極的に主体的に行動してきました。まだ歴史が浅い団体ですが、これからもLeD'sを発展させ、いずれは「法学部って元気で明るくて楽しそう!」というイメージをより世間に浸透させていければと考えています。何より大切なのは、「自分から一歩進んで行動する」ことです。

LeD'sの仲間たち

